

Mahā Vairocana

P2 トピックス
P3,4 大学通信
P5 日録・寄付金御礼
・宗教行事
・海外からの訪問

P6 高野山大学
歴代総理・学長物語
P7-11 同窓会だより
P12 お知らせ・入試情報

Vol.
79

講師派遣制度をご利用ください

各機関(本山・宗団・同窓会・宗務支所・高野山真言宗寺院)さまへの、本学教員の講師派遣は大学公務として取り扱っております。

【講師派遣お申込み手順】

- ご希望の講師名、日時、場所、講演テーマを、本学総務課までご連絡ください。
お電話: 0736-56-2921
FAX: 0736-56-2746
e-mail: shomu@koyasan-u.ac.jp
- 講師との調整がとれ次第、依頼主さまへ折り返しご連絡いたします。
- 「講師派遣依頼書」を提出してください。

【注意事項】

- 講演料(手取り額)
60分 ￥20,000
90分 ￥30,000
※講演料のみを直接講師に手渡ししてください。
- 交通費・宿泊費は、本学にて負担します(「高野山大学旅費規程」による)
- 講演が複数日あるいは長時間にわたる場合の条件は、講師と直接調整してください。
- 大学を経由せずに、直接講師に依頼する場合は、この申し合わせの対象外とします。
※講師派遣依頼のお申込みは、HP掲載の様式をお使いください。
<http://www.koyasan-u.ac.jp/>

寄付金のお願い

高野山大学では、同窓生をはじめ、皆様からの寄付金を募集しております。これは、現在取り組んでいる、高野山霊宝館との連携や学習・就職支援室の運営などをはじめ、大学での教育・研究活動の充実と質の向上を目的とした寄付金の募集でございます。

頂戴いたしました寄付金は、

- 大学の設備・備品費などの諸経費
 - 地域との連携事業の経費
 - 学習・就職支援室の活動費
- などに用いさせていただきます。

高野山大学では、学生や社会に選ばれる大学を目指し、「魅力ある大学づくり」をキーワードにこれからも様々な教育改革に取り組んでまいります。

皆様におかれましても、高野山大学への引き続きのご支援をこのよりお願い申し上げます。

この趣旨に賛同していただける方は、お手数をおかけいたしますが、高野山大学総務課(電話.0736-56-2921、FAX.0736-56-2746)までご連絡ください。

ご連絡をいただきました方には、大学から、

- 寄付申込書
 - 寄付金用振替用紙
 - 返信用封筒
- をお送りさせていただきます。なお寄付金は、一口2,000円以上とさせていただきます。
- 皆様のご支援とご協力を、重ねてお願い申し上げます。

【ご注意】今回の学報に同封しております振替用紙は、同窓会費の振替にのみご利用ください。



高野山大学
Koyasan University



なんばで学ぶ。
心理ケアと真言密教

〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385
TEL: 0736-56-2921 FAX: 0736-56-2746

難波サテライト教室
〒556-0011 大阪市浪速区難波中1-10-4
南海野村ビル7階 TEL: 06-4301-7843

特 徴	
人間学科心理ケアコース (社会人3年次編入)	密 教 学 科 (社会人3年次編入)
●生と死、ケアとはなにかを学べる	●密教・仏教の世界を学ぶ
●他業界の仲間たちと学べる	●自身の死生観を問い直す
●生活スタイルに合わせた講義 (昼間と夜間に開講)	●瞑想などを 僧侶からの講義で学べる
●取得可能資格 ・認定心理士 ・スピリチュアルケア師	●自分のベースで学べる
●南海なんば駅徒歩3分	
●返還不要の給付型奨学金制度	
●長期履修制度あり	

2019年度 入学試験日程

試験種別	出願期間	試験日	合格発表	手続期間	試験科目
一般入学試験(前期)	2019年 1/8(火)～1/25(金) 消印有効	2/4(月) 本学・東京・大阪(難波サテライト)	2/8(金)	2/8(金)～2/25(月)	国語総合(50分100点) 小論文/コミュ英語(50分100点)
社会人入学試験	1/8(火)～1/25(金) 消印有効	2/4(月) 本学	2/8(金)	2/8(金)～2/25(月)	小論文(50分100点)/面接
留学生入学試験Ⅱ期/ 留学生編入学試験Ⅱ期	1/8(火)～1/25(金) 消印有効	2/12(火) 本学	2/15(金)	2/15(金)～3/4(月)	日本語/面接
一般入学試験(中期)	2/5(火)～2/22(金) 消印有効	3/2(土) 本学	3/8(金)	3/8(金)～3/22(金)	国語総合(50分100点) 小論文/コミュ英語(50分100点)
編入学試験(後期)/ 社会人編入学試験(後期)	3/4(月)～3/18(月) 必着 窓口受付は18日午後4時まで	3/20(水) 人間心理編入は難波サテライトで受験	3/25(月)	3/25(月)～3/29(金) 窓口手続き可	小論文(50分100点)/面接
別科入試Ⅱ期 (密教専修・スピリチュアルケアコース)	3/4(月)～3/18(月) 必着 窓口受付は18日午後4時まで	3/20(水) 本学 別科スピケアは難波サテライトで受験	3/25(月)	3/25(月)～3/29(金) 窓口手続き可	試問票/面接
一般入学試験(後期)	3/4(月)～3/18(月) 必着 窓口受付は18日午後4時まで	3/20(水) 本学	3/25(月)	3/25(月)～3/29(金) 窓口手続き可	国語総合(50分100点) 小論文/コミュ英語(50分100点)

2019年度 大学院(通信制)入学試験日程

通信制	出願期間	一次審査発表	二次面接	二次合格発表	手続期間	辞退期間
大学院密教学専攻 通信教育課程後期入試	2019年 1/8(火)～1/25(金) 消印有効	2/6(水)	2/23(土)	2/27(水)	2/27(水)～3/14(木)	手続き期間～2019年3/29(金)まで
	出願期間	選考結果通知日	選考結果		手続期間	
科目等履修生春季募集	2019年 1/22(火)～2/22(金) 消印有効	2019年3/6(水)	本人へ通知		到着日から10日以内	

平成30年7月29日、今年発足した同好会「復習研究会」が募金贈呈を行ないました。この取り組みは、今年6月に発生した大阪地震、また西日本大雨災害への早期復興を願ったもので、募金総額1万562円です。募金は高野山大学を通じて、金剛峯寺に権局に贈呈されました。



復習研究会募金贈呈

平成30年8月4日から6日に、伊藤博美非常勤講師に「教育方法論」を講義いただき、4名が受講しました。

夏季集団加行

平成30年8月5日から9月22日まで、本学大菩提院(加行道場)において、高野山総持院上綱・宮田永明大阿に伝授阿闍梨をお勤めいただき、夏季集団加行を行いました。

夏季集団加行

平成30年8月21日から9月19日まで、高野山大学難波サテライト教室において、連続講座を開講し、述べ120名が受講しました。

連続講座開講

平成30年8月21日から9月19日まで、高野山大学難波サテライト教室でのスクーリングには34名の方にご参加をいただきました。交通至便の場所での受講も行うことによって、より幅広く学びの場を提供していきます。

通信学習支援会

平成30年10月28日、東京別院表書院にて通信教育課程学習支援会が開催され17名が参加しました。遠方で直接学ぶことのできない通信生の方々は、普段の疑問や論文の書き方、参考文献の探し方など積極的に質問していました。

平成30年9月15日に保護者懇談会が開催され本年度入学者の保護者中心に9組の方が学長・副学長をはじめ教職員らと学生生活・学習計画などについて懇談しました。

結縁大師像の開眼法会実施

平成30年9月28日、高野山大学本館正面玄関におきまして結縁大師像の開眼法会・除幕式を添田理事長御導師のもと厳修いたしました。



学位記授与式

平成30年9月12日(水)午前11時から本学第二会議室において、第91回学位記授与式が挙行されました。大学院通信教育課程3名と学部2名が乾龍仁学長から学位記を授与されました。

保護者懇談会



密教学科難波社会人コース一期生募集

2019年4月より難波サテライト教室にて、密教学科の社会人向け3年次編入コースが誕生いたしました。密教編入募集開始後初めてのオープンキャンパスでは、心理ケアをベースに密教について講義する本学らしい授業を開講し、大変好評を得ることができました。



また、人間学科心理ケアコースの「日本人の死生観」や「現代日本と宗教」などの授業もあわせて履修することも可能です。

学園祭・曼荼羅祭開催

2018年11月3日・4日の2日間、学園祭「曼荼羅祭」が開催されました。本年度は、好天に恵まれ、多くの方のご来場をいただきました。

が行われ、ダンスと歌で祭りを盛り上げました。「Fun×Fam」ライブ後には黎明館前ステージにて餅まきが行われ、学生だけでなく、多くの地域の方や観光客の方にも集まっていただきました。



人間学科の新教育課程

人間学科は、弘法大師の教えを理解し、社会貢献できる人材育成を目指しています。人間学科が四年目を迎え、初の卒業生を送り出すにあたり、教育課程の見直しを行います。



高野山アーカイブ公開中

高野山大学では、文部科学省の私立大学ブランドディング事業の補助金を得て、高野山大学のホームページ上で、高野山アーカイブとしてデータを順次公開中です。

現在、弘法大師の著作の中で36点がテキストデータ及び画像データとして公開しています。主な著作として、聲誓指帰・三教指帰・御請来目録・即身成佛義・般若心経秘鍵・秘蔵寶鑑などが一字検索を可能としています。

この他、「真言密教の世界」の項目では寛平法皇の宸筆の胎藏秘密略大軌を、「高野山の歴史と信仰」では戦前の高野山の古絵葉書を、「高野山大学の密教研究」では密教文化研究所紀要別冊の「秘蔵寶鑑の研究」3分冊をPDFにして、それぞれ公開しております。

連携協定調印式について

平成30年9月20日（株）乗馬クラブクレイン様との連携協力協定調印式を高野山大学黎明館にて行いました。

また、11月6日には千代田短期大学におきまして、小山田町小学校区まちづくり会、大阪府森林組合南河内支店、大阪府立花の文化園、河内長野市公園緑化協会、NPO法人森林ボランティアアモロス、NPO法人里山ひだまりファーム、富田林市南地区共同組合（農業公園サバーファーム）、和泉体験農林の計8団体と連携教育協定調印式を行いました。

現在、高野山大学では、昨年1月に大阪千代田短



期大学と締結した教育連携の包括協定に基づき、2020年度河内長野キャンパス（大阪千代田短期大学併置）での教育学科（文学部）新設のための準備を進めています。

伝法灌頂

平成30年11月1日、高野山圓通律寺道場において、寶壽院門主・葛西光義伝授大阿闍梨のもと、伝法灌頂を開壇しました。

本学大菩提院（加行道場）で四度加行を成満した学生等が入壇し、阿闍梨位を得ました。今年度の入壇者は、12名（大学院2回生4名（内、尼僧1名）、同通信生3名（内尼僧1名）、密教学科3回生2名（尼僧）、別科2回生1名（尼僧）、一般卒業生等）2名（内、尼僧1名）でした。

高野山学園教職員・先輩物故者追悼法会

平成30年11月21日、松下講堂黎明館において、高野山学園教職員・先輩物故者追悼法会を厳修しました。本学教職員、先輩物故者並びに大学安穩興隆をます祈念しました。乾龍に御導師のもと、高野山大学生ならびに教職員50名が出仕しました。

壇上の大師御影前に、ご位牌、過去帳、角塔婆をお祀りし、修法、読経し、その後参列者が焼香しました。



した。

あわせて、「高野山学園創立記念特別講演会」として本学客員教授である名越康文先生に「仏教と精神医学」というテーマで、「お大師さまの教えを現代の生活にどのように反映生かしていくのか」ということについて精神医学の観点からご講演いただきました。高野山高校生200名、一般の方40名にも聴講いただきました。

法会后、学生・教職員共に、奥之院御廟大学墓所に参拝し、宗教教育課員が角塔婆を墓所に建立しました。

高野山大学開館120周年記念講演会（戸田文化講座）

平成30年11月25日、高野山大学本館2階におきまして、高野山大学開館120周年記念講演会が行われ、本学学生や一般のお客様を含め70名が参加しました。第一部では、竹村牧夫東洋大学学長から「即身成仏ということ」についての講演が行われました。続く第二部では、竹村先生と、前彰彰高野山大学図書館長との対談が行われました。

シアトル学生派遣

このたび本学は、高野山真言宗国際局と連携して、高野山真言宗北米開教区下シアトル高野山へ学生を派遣する運びとなりました。大学の長期休暇期間を利用して、語学研修や開教寺院体験、国際布教を行うプログラムです。第1回目の派遣学生は密教学科3回生の伊南和真さんに決定し、平成31年2月から3月にかけてシアトルに滞在します。本プログラムは、本学の夏季・春季休暇期間の年2回開催予定で、各期1名の学生を募集します。プログラムに係る費用については、国際局、シアトル高野山、本学からの補助があり、渡航前には国際局と連携した英語学習支援も行います。この活動によって国際的な密教の広がりに貢献できる学生を育成していきます。



渡航前・金剛峯寺新別殿にて外国人にインタビュー

高野山大学フジキン小川修平記念講座講演会
「宇宙の摂理への想い」開催

今回はフジキン様創業88周年を記念いたしました。初の東京開催も行われました。

第12回講演会につきましては、帝国ホテル東京で開催し、宗教と科学の視点からというテーマで中鉢先生、島蘭先生にご講演いただきました。第13回講演会につきましては帝国ホテル大阪で開催し、澤芳樹先生、井上順孝先生にご講演いただき、両講演会あわせ約千六百名の方にご来場いただきました。

第12回講演会

来場者七百名

日時：平成30年10月15日（月）

【講演1】「豊かな社会とは？」

中鉢治先生（国立研究開発法人産業技術総合研究所理事長）

【講演2】「現代科学技術の生命操作と宗教的な『いのち』観」

島蘭進先生（上智大学大学院実践宗教学研究科教授）

第13回講演会

来場者九百名

日時：平成30年11月19日（月）

【講演1】「循環器医療のFuture」

澤芳樹先生（大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科教授）

【講演2】「カリスマは『神の賜物』か？」

井上順孝先生（國學院大学名誉教授）



日録

平成30年7月～12月

7月	8月	9月
10火 9月卒論・修論提出期限Ⅱ正午	3火 夏季通信スクーリング終了	3月 再試験日・追試験日
16月 海の日（特別開校日）	6月 前期授業終了・夏季休業開始	12木 学位記授与式（9月卒）
18火 教授会	8水 前期成績報告書提出期限	15土 保護者懇談会
26木 夏季通信スクーリング開始	24木 前期成績通知（郵送）	25火 後期講義開始日
28土 シークレットキャンパス③	25土 オープンキャンパス	28金 後期授講科目届変更期限
29日 シークレットキャンパス④	27月 9月修了口述試問・報告会	29土 大学院前期入試

10月	11月	12月
6土 AOⅠ期入試	3土 学祭	1土 公募・AOⅡ期・編入・別科・社会人編入・留学生・留学生編入試験
7日 オープンキャンパス⑤（難波）	4日 学祭	5水 臨時教授会
8月 体育の日（特別開校日）	10土 併設・寺院・指定・特定入試	5水 通信冬季研究発表会
9火 通信秋季スクーリング開始（本校）	14水 教授会	13木 教授会
10水 卒業論文目次届・修士論文目次届提出期限（正午）	21火 報恩日（午後休講）、追悼法会	21金 報恩日（午後休講）
13土 通信秋季スクーリング終了（本校）	23木 特別開講日	25月 冬季休業開始
14日 通信秋季スクーリング開始（難波）	30木 博士論文提出期限（必着）	
17水 教授会		
28日 通信学習支援会		

寄付金御礼

＊順不同 敬称略

平成30年6月～10月末日

碓 俊之様	二万円
市川 善博様	二万円
佐藤 隆彦様	十万円
永田 貴久様	四十万円
（メデイポリス国際陽性子治療センター）	
高橋 祐純様	一万円
大北 哲也様	五万円
後藤 芳一様（機械振興協会）	十万円

厚く御礼申し上げます。

平成30年度 宗教行事

夏期集団加行	平成30年8月5日～9月22日
伝法灌頂	平成30年11月1日
報恩日・高野山物故者追悼法会	平成30年11月21日
報恩日	平成30年12月21日
春期集団加行	平成31年2月下旬～3月上旬

海外からの訪問

（平成30年7月～11月末）

7月21日	カンボジア・国際日本文化学園 鬼二三理事長
7月25日	東アジア・アセアン経済研究 センター・西村英俊事務総長
10月18日	カンボジア・国際日本文化学園 から学生2名
10月26日	在大阪・神戸インドB・シヤム 総領事

10月9日～22日の期間、MOCC提携校であるタイ国立ラチャモンコン・ラタナコシン工科大学（RMC）と共同で、タイの高校生を対象とした「訪日・高野山体験プログラム二〇一八」を開催いたしました。RMCと日本語学科の教員が引率し、タイ国内の五つの高校から日本に興味を持つ十二名のタイ人高校生が参加しました。

参加者たちは密教や日本の歴史・文化に関する授業を受講したり、高野山内の寺院・施設を見学したりして2週間のプログラムを修了しました。また、高野山内の皆様のご協力を賜り、さざ波で和菓子作り、角濱でこま豆腐作りを体験させていただくことができました。参加者にとってかけがえのない経験となりました。RMCと本学とは二〇一六年にMOCCを締結しております。今回のプログラムが結実し、タイとのつながりが永く続くことを願っております。



タイ人高校生



Bシヤム在大阪・神戸インド総領事

第1回

初代総理 獅岳快猛師

しがくかいみょう



高野山大学総合学術機構（図書館・密教文化研究所 課長・

密教文化研究所受託研究員

木下 浩良

本学の淵源は、当然のことながら宗祖弘法大師空海の高野山開創に求められるが、近代的な学校としては、明治2年（1869）開学の高野山講学所がその始まりである。その後、高野山講学所は高野山小教院・高野山大学林と変遷を辿り、さらに明治19年（1886）古義大学林として開校を迎えた。本学では、その古義大学林の開校の年を創立の一年目と位置づけている。

古義大学林は、明治18年（1885）の真言宗本末大会議において、学制が改革されたことによつてできた学校であつた。真言宗内の各所にあつた大学林は全て廃校とし、宗立の古義大学林と新義大学林を開校すると決したのであつた。古義派の僧侶になるものは、高野山の古義大学林へ入学を義務付けしたのであつた。その背景には、明治19年の明治政府による帝国大学令・中学校令・小学校令・師範学校令の公布があつた。この近代学校制度の確立の中で、古義大学林はできたのである。古義大学林開校以前に寺院の住職となつた者でも、たとえ野沢本山の住職であっても、必ず大学林へ編入すべしとした。古義大学林には、学階に應じる色衣具状権を有していたのであつた。

古義大学林の学長のことを、総理と称していた。総理は高野山寺務検校がその役を兼ね、古義大学林の主宰者であつた。

副総理は2名で、宝性院（宝門）と無量寿院（寿門）の門主が務めた。初代総理は獅岳快猛師であつた。同師は、文化10年（1813）長州藩の支藩の長府藩士の森脇氏の子として出生する。幼くして、山口県下関市の真言宗の古刹神上寺（毛利藩主の保護を受け300石を賜わる。西の高野と称される）に入る。文政8年（1825）12歳で高野山に登り、成福院衆坊に入り、龍光院に堂宿して修行30年に及んだ。安政2年（1855）42歳にして西禅院の住職となり、明治12年（1879）金剛峯寺第383世座主、同17年（1884）高野山第384世寺務検校執行法印に昇進して、同年の弘法大師1050回御忌に際し大導師を勤めた。同21年（1888）引撰・等持両院を兼務し、無量寿院の門主となつた。同22年（1889）7月18日遷化、77歳であつた。同師は法を重んじること深く、「東西の招請に應じて未だ嘗て辞退せず、随つて化縁天下に治ねく」とされた高徳であつた。明治の元勲の伊藤博文とは、同郷の関係から親交が深かつたとされている。

その他、古義大学林の教師としては、佐伯旭雅・楠玉諦・浦上隆応・密門有範・鎌田観応などの学匠が教鞭を取つていた。まさに、綺羅星の教授陣であつた。

2019年度同窓会総会のご案内

日 時

2019年5月28日(火)

『総 会』午後3時～

『懇親会』午後4時30分～(会費5千円)

場 所

於 高野山大学

2019年5月28日(火)、高野山大学同窓会総会は昨年に引き続き高野山での開催となります。

奮って総会にご参集いただき、闊達な議論とともに旧交を温め、在学生との交流を深めていただければと存じます。詳しい内容につきましては、追ってホームページでお知らせします。同窓会皆様のご参加をお願い申し上げます。

出席者人数を確認致したく存じますので、**4月26日(金)まで**にお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

—お申し込み先— 高野山大学同窓会 TEL:0736-56-2921(内線112)
FAX:0736-56-2746 E-mail:dosokai@koyasan-u.ac.jp

ご挨拶

同窓会長 鐘ヶ江尊明



高野山大学同窓会々員の皆様におかれましてはご清祥の段慶賀に存じ上げます。

母校並びに同窓会活動につきましては常日頃より物心両面に亘りご支援賜つておりますこと心より御礼申し上げます。

この度、同窓会長南院御住職内海照隆僧正と役員の皆様のご推挙により、平成30年度の総会において同窓会長に就任いたしました。浅学非才の身ですが、本学のために誠心誠意努めるつもりです。皆様のお力添えをお願い申し上げます。

私の地元でも平成24年に九州支部を立ち上げ、本年度第7回支部総会を開催し九州を一巡しました。全国に通信教育課程の支部を入れて22支部が活動しています。会員各位のご尽力の賜物と感謝申し上げます。次第です。ちなみに九州支部には名簿上は640人で、支部会費（2千円）を送つてくれる会員が1500人います。

宗祖弘法大師が高野山を開創された本意は弟子の育成であり、高野山大学があつての学山高野であります。創立132年を迎える私共の母校も、時の変化、少子化などの波にのまれ、経営は危機的状況が長く続いております。通信教育課程・難

波サテライト教室・留学生など、私の在学中（昭和42年卒）には考えられない方面に道をつけて、宗団と学園当局が努力中ですが、根本的解決にはほど遠い感があります。

そこで少しでも同窓生として応援できるとすれば、高野山大学の学報の最後のページに寄付金のお願いが出ております。高野山大学では同窓生をはじめ皆様からの寄付金を募集しております。頂戴いたしました寄付金は、

一、大学の設備・備品費などの諸経費
二、地域との連携事業の経費
三、学習・就職支援室の活動費
などに用いさせていただきます。予定です。

この趣旨にご賛同いただける方は、高野山大学総務課（0736-561292）までご連絡ください。大学から寄付申込書・振替用紙をお送りさせていただきます。

本年度は三ヶ所の支部総会に参加させていただき、皆様にお願いを申し上げます。これから参加できる支部総会の時にもお願いしたいと思つてます。

寄付をしていただきますと領収証と所得税控除の証明証が送られてきます。ふるさと納税みたいなお返しはありませんが、まごころのこもった礼状がまいります。

同窓会は、今後とも支部組織の充実に努め、母校の教育活動の二助となるべく活動して参りたいと存じております。

母校あつての同窓会です。会員諸兄弟の更なるご支援を切に願ひ上げます。

合掌

宗教教育部OB会

高野山大学宗教教育部OB会では、第13回総会を平成30年5月24日（木）25日（金）に姫路キャッスルグランヴィリオホテルにおいて開催致しました。

総会では事業報告、決算報告に続き役員改選が行われ、会長の多門誓信師が顧問に、新会長に近藤大玄師が就任されました。

研修会では近藤新会長による阿字観の実習が行われ、皆、真剣に取り組みました。懇親会では学生時代の思い出話やゲーム大会で盛り上がり有意義な一晩を過ごしました。

翌25日は新しくなった姫路城や好古園を散策し、名物アナゴ料理に舌鼓を打ち、次回は2年後神戸での総会を約して解散しました。

参加者（順不同・敬称略）
宮地甫守、野條泰圓、黒井泰然、米田弘明夫妻、丸井弘巨、多門誓信、東郷俊孝、松岡優、近藤大玄、奥迫正寛、小野現象、竹原祐乘、衣笠有清、丸尾良然、明井教玄、表江浩子、伊藤尚人、荒谷隆光、丸山泰観、今井久美子、竹内崇真

（事務局長 明井教玄 記）



宗教教育部OB会

高知支部総会

平成30年5月25日(金)、高知プリンスホテルにおいて、高知支部の総会が開催されました。

ご法案、増田全英支部長による開会の辞、飛鷹全法同窓会事務長の挨拶ののち、出席者一人ひとりによる自己紹介から始まり、和氣譚々とした雰囲気の中、円滑に議事が進められました。

総会の最後には、南昌宏教授より高野山大学の現況に関してのご報告があり、出席者からも多くの質問や意見が出され、みなで一丸となって母校を支えていくという気持ちを確認いたしました。

総会終了後の懇親会では、世代間の垣根を越えて近況を報告し合い、祖山で過ごした日々の懐かしい思い出話に花を咲かせました。校歌を全員で合唱して散会。

なお、高知支部設立時より副支部長をお務めいただきました上月信英師のご遷化にともない、高橋成暢師が副部長に就任。上月師のご遺徳を偲び、冥福をお祈り申し上げます。(事務局 川崎一洸 記)

昭和33年卒業同窓会

昭和29年に入学した学友7名と家族が参加した久しぶりの同窓会は、平成30年5月25日(金)午後6時から、高野山・無量光院で開催しました。

懇親会に先立ち、助野幹事より学友物故者20名の名簿が配布され、1分間の黙祷を行い、又、高野山大学同窓会からの祝詞と祝儀の披露がありました。

引き続き、佐々木兼俊師の歓迎の挨拶と乾杯の音頭があり、会食と懇談



昭和33年卒業同窓会

を行いました。会食中、本日欠席の学友のハガキの披露と近況報告がありました。

宿泊した無量光院の朝の勤行は、10数名の僧侶により約1時間30分厳かに行われました。物故者個々の追福菩提を祈念しました。

当院に宿泊していた全員(外国の方々も)が参加し感動いたしました。また、イタリア人の僧侶クルドキユブリ師の個室に15名が招かれ、お茶お菓子・コーヒー等の接待を受け、有意義な法話と楽しい懇談が行われました。

その後朝食をとり、香積幹事より挨拶があり、今回で同窓会を終了する予定でしたが、今後とも是非開催して欲しいとのご要望がありました。次回を楽しみにして、こと、惜しみながら散会しました。

出席者(順不同・敬称略) 香積弘晟、佐々木有盛、助野祐信(以上夫人同伴)、安芸昌憲、黒井泰然、佐々木兼俊、田中寛孝 (幹事 助野祐信 記)

北海道支部総会

平成30年6月5日(火)午後5時から、札幌市ジャスマックプラザホテルにおいて北海道支部の総会を開催しました。

乾龍仁学長より学園の現況報告を含めたご挨拶を賜りました。母校愛に溢れた同窓生各位に、今後とも変わらぬご支援とご協力を仰ぎ、短い時間では有りましたが、和やかな内にも楽しい一時を過ごしました。(事務局 油屋泰澄 記)



北海道支部総会

二二三の会

高野山大学第二・三回卒業生を中心に集う「二二三の会」では、1973年以来定期的に毎年6月初旬に同窓会を開催し、学友相互の親睦を深めているが、今回は第46回目の集いを去る6月8日(金)〜9日(土)両日に亘り、兵庫県有馬温泉の有馬グランドホテルで開催しました。

高大同窓会の中でも最大の規模を誇る「二二三の会」同窓も、卒業に間近い年輪となり、既に48名が法身の里に入っています。



二二三の会

今回は全国各地や米国から15師が参加し、大賀実忍師の司会で進められ、終身幹事をつとめる長原敬峰師の歓迎挨拶に続いて、山本宣昭師の経頭で心経一巻を誦読して学友物故者の追福を祈り、上西孝道師の音頭で校歌・逍遙歌を斉唱し、宮田諦詮師の発声で乾杯、懇親会に移り山海の珍珠に舌打ちながら終戦直後(昭和28年前後)学生時代の思い出に花を咲かせました。

翌9日は、長原幹事の自坊・神戸市名谷の転法輪寺に移動し、新年早朝に急逝された愛妻、長原孔子夫人並びに学友物故者の追悼会を山口耕榮前官導師の下、一同理趣経を奉読し、故人、生前「二三の会」への献身的奉仕に深謝し、冥福菩提を祈りました。

追悼後、最寄りの神楽レストランで昼食の後、杉井永明師の謝辞を以って閉会。明年は平尾隆信師と常任幹事の当番で再会を約し、四年後

音楽部OB懇親会

音楽部OB会・秋山英正会長(昭和58年入学)の招集により、今年も平成30年6月9日(土)、高野山大学音楽部OB懇親会を香川県高松市(中華料理 山水にて開催いたしました。今回で3回目の開催であり、在学中音楽部活動にご支援ご指導賜りました桐村正昭師をお迎えし、関係有縁の7名が懇親を深めました。今回も高野山大学同窓会よりご祝儀を頂戴し厚くお礼申し上げます。

音楽部OB懇親会では継続的に懇親会を開催しつつ、できる限り輪を広げ、いすれライブを開催出来ればと夢見ております。今回は出席者各位からライブ開催のご意見を頂き、来年(平成31年中)には小規模でも高野山もし

くは高野山近郊でのライブ開催を目標とすることとなりました。

以上、報告申し上げますとともに、この場をお借りいたしますして高野山大学在学中に音楽部活動にご参加されました同窓の皆様にもOB懇親会を開催していることを知っていただき、今後の懇親会、ライブ開催に是非ともご参加をお願い申し上げます。

出席者(順不同・敬称略) 桐村正昭、松尾道隆、秋山英正、秋山紳也、井上隆心、奥川純浩、富田向真 (報告・連絡係 井上隆心、富田向真)



音楽部OB懇親会

和歌山支部総会

高野山大学同窓会和歌山支部では、平成30年6月23日(土)午後1時30分より、和歌山市プラザホープ2階多目的室において総会並びに公開講座を開催いたしました。

当日はあいにくの雨模様の中、まず午後2時から一般の方々を交え、公開



和歌山支部総会

講座を開講。高野山大学文学部教授松長恵史先生をお招きし「海洋交易路における密教の流伝」と題し多数の画像データを駆使されご講演いただきました。1700もの鳥々からなり80の言語・部族のあるインドネシアに残る多くの密教尊像をご紹介いただき「海のシルクロード」の存在をご教示くださいました。

その後、午後3時45分から支部総会を開催。塩谷光隆支部長挨拶に続き、乾龍仁学長ならびに飛鷹全法同窓会事務長より大学の現状と展望を交えご挨拶を賜りました。

続いて、前年度事業決算報告、本年度事業計画予算案が承認されました。また、左記の通り新役員が選出承認されました。

【支部長】柳瀬智明
【副支部長】丸井弘亘・芝本和己
【監事】井本大雅・宮本隆雅
【顧問】塩谷光隆・伊南陽弘
【会計】西山泰隆
【理事】伊南悠久・上田光崇・織田康隆・加藤大恵・



昭和44年卒業生同窓会

昭和44年卒業生同窓会

阪口隆祥・島田弘恭・高瀬智教・橋本真人・宮崎寛寛・柳博雅
【事務局補佐】栗生誠悟・安念邦賢
また、総会終了後、懇親会を行い、乾学長と松長先生にもご臨席いただき、和やかに親交を深めました。(事務局 高岸隆光 記)

当日は地元の金山真澄代表幹事と岡山一同幹事のもと、岡部義典会長の挨拶で開会し、その後、我々の仲間高野山大学同窓会会長の内海照隆師の乾杯の発声で懇親会に移り、学生時代の話にタイムスリップして楽しい

昭和38年入学同期会

ひと時を過ごしました。途中には皆木師のマジックショーで会を盛り上げていただきました。

翌日は、倉敷美観地区を散策し、星野仙一記念館では星野投手の偉大だった一面に触れることができました。大原美術館も拝観しました。

参加者(順不同・敬称略) 阿形良崇、荒尾智章、石川和則、岡部義典、生地清祥、金山真澄、川井道雄、近藤寛寛、佐川弘海、新城真尚、田中常信、高梨晃瑞、主原啓隆、藤井弘範、松本法雄、堀井隆海、宮内誠應、皆木淳勝、吉沢有遵、内海照隆、上山雄慈 (代表幹事 金山真澄 記)



昭和38年入学同期会

6月16日(土)〜17日(日)、九州の当番で武雄市・武雄温泉「東洋館」に於いて、午後6時30分から同期会を開催しました。お互い近況を語り合い、二次会まで大いに盛り上がりました。

広島県同窓会

翌日は、県立九州陶磁器文化会館を見学し、宮内庁御用達の深川製磁チャイナレストランで昼食後、各々買い物を楽しみ午後3時に解散しました。

参加者(順不同・敬称略) 江頭弘勝夫妻、鬼本文夫妻、鐘ヶ江尊明夫妻、金原祥文、小松原雅康、菅梅素弘夫妻、鈴木賢浄夫妻・絢也、田中真瑞、多門誓信夫妻、中島真隆夫妻、林智敬夫妻、藤村隆淳 (世話人 江頭弘勝 記)



広島県同窓会

